

県民の「いのち」を守る「地域の守り手」

～社会貢献企業（災害協定等締結業者）～

【現場の最前線で活動する「地域の守り手」のご紹介】

平塚土木事務所の管内には、平塚・秦野・伊勢原といった3つの建設業協会の支部があります。今回は平塚支部のご紹介です。

【平塚支部からのメッセージ】

（一社）神奈川県建設業協会平塚支部は、平塚市・大磯町・二宮町で建設業を営む事業所34社が加盟する団体で、会員企業は、地域の経済活動や住民の生活を支える社会基盤の整備や維持管理に伴う土木・建築工事を行うとともに、地震・風水害等の災害発生時には、国や県、市との協定に基づき、最前線で緊急対応や復旧活動を行う地域の安全・安心な生活の守り手として重要な使命を担っています。

また、社会貢献活動や地域交流事業にも積極的に取組んでおり、「平塚駅前大通り清掃活動」「箱根駅伝コース清掃活動」「団体献血」等を実施すると共に、「湘南ひらつか七夕まつり」「湘南ひらつか花火大会」「大磯なぎさの祭典」等、地域で実施される多くのイベントに協賛しています。

協会の概要や活動内容の詳細はホームページをご覧ください。URL：<http://www.hiraken.org>

地域の一員として取組む社会貢献活動



平塚駅前大通り清掃活動



団体献血活動

【異常気象、突然の事故等に 24 時間 365 日備え、

地域の守り手が緊急対応！】

近年、豪雨災害が激甚化・頻発化し、各地で甚大な被害が発生しています。また、昼夜を問わず交通事故等が発生し、交通への影響がみられます。社会貢献企業（災害協定等締結業者）が、自然災害や事故発生時に、事務所管内の公共施設（道路・河川等）のパトロール及び予防的処置、応急復旧工事等に「地域の守り手」として活躍しています。今回はパトロールに着目して、活動内容等をご紹介します。【写真提供：協会各支部】



【時々刻々と変化する道路状況に対応する緊急措置（通行止め）】

県道 606 号（大島明石）です。集中的な大雨により、低い土地に雨水が溜まる場合があります。車や歩行者等の通行に影響がある場合には、安全確保対策を図ります。このとき、警察や土木事務所、社会貢献企業が連携して対応します。



【深夜・早朝時間帯のパトロール出動と現場対応】

県道605号（下糟屋平塚）です。台風の影響は広範囲に及びます。倒木やごみ袋などの散乱、木葉や砂などが路面に広がっていることがあります。車に乗りパトロールを行いつつも、排水桝にたまった葉を取り除くことで、排水機能を確保します。このような、きめ細かい作業が翌朝の皆さんの通勤・通学を支えます。



【天候回復を見据えて、迅速な通行障害要因の撤去】

県道611号(大山板戸)です。大雨が降った後には、路面に土砂や木片が散乱していることがあります。天候の回復を待って、現場状況、安全確保対策の提案等を土木事務所へ報告します。



【パトロールによる河川状況の把握】

葛葉川・四山橋付近です。川の流れの様子や護岸等の構造物の状況を確認しています。河川・区間毎に担当業者が配置されており、日頃から川の状態を把握しています。